

Smart Vehicle Cloud ～IT点呼～

クラウド型IT点呼システムとは？

IoTプラットフォームとアルコールチェッカーを活用した運輸業界向けのクラウド型業務ソリューション。

遠隔地でのアルコールチェックや健康状態の確認、業務内容のヒアリング等についてスマホアプリを使用して実施するだけでなく、免許証スキャン機能や映像による確認機能の実装により、拠点内で実施される点呼と同レベルの運行前点呼を実現することが可能で、実効性・安全性強化に大きく貢献するサービス。

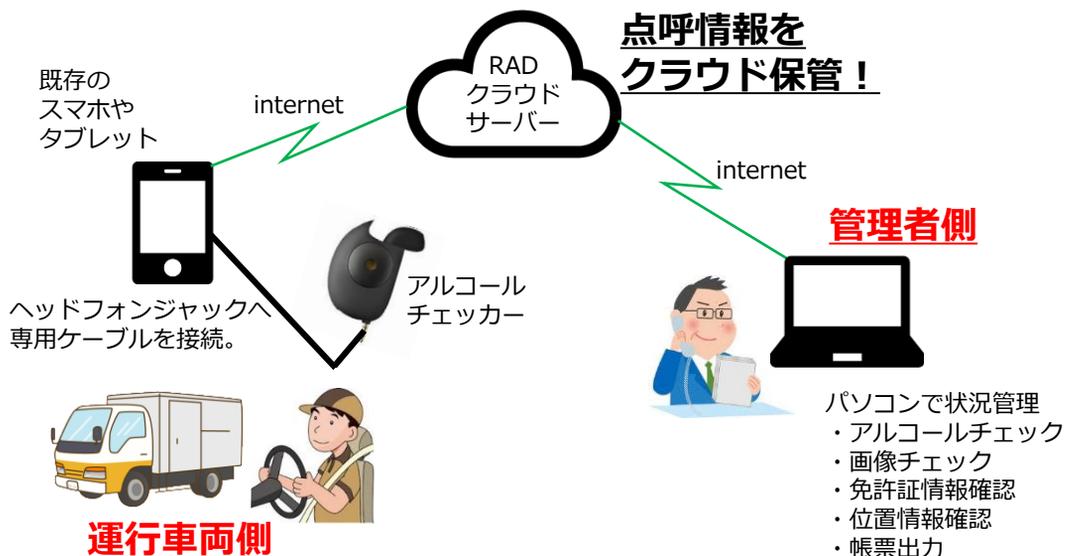
また、今後規制緩和されるクラウド上でのデータ管理にも対応しており、事業者様にとって大きな負担となるシステム開発コストをかけることなく、低コストで効率的な点呼情報マネージメント環境を提供。

当システムは先日発表した「ラッド流 IoT」の基盤上に構築され、個別アプリとして提供する「業種特化ソリューション」内の商品体系として展開。



図：業種特化ソリューション概要

システムイメージ



クラウド型により書類保管業務を削減するだけでなく、遠隔地での安全確認を強化することが可能です

アルコールチェッカー概要

FLOOME(フルーミィ) アルコールチェッカー

- ・単独で高い評価を得ているイタリア製デバイス
- ・低価格でモバイル対応可能
- ・電池持ちが良く、長期間利用可能
- ・メンテナンス性が高い独自フィルタを採用し、約500回までメンテナンス不要(部品交換の必要なし)
- ・Androidで動作



代理店：株式会社INNOVA GLOBAL
(イノヴァグローバル)

- 測定範囲：0.025～1.25mg/Lの呼気中アルコール濃度
- 動作保証：温度10～40℃
湿度10～90%（結露なきこと）
- センサー：燃料電池式センサー
- 電源：内部バッテリー
(3000回の測定、または10年間の使用が可能)
- 校正：1年に1回または500回使用ごと

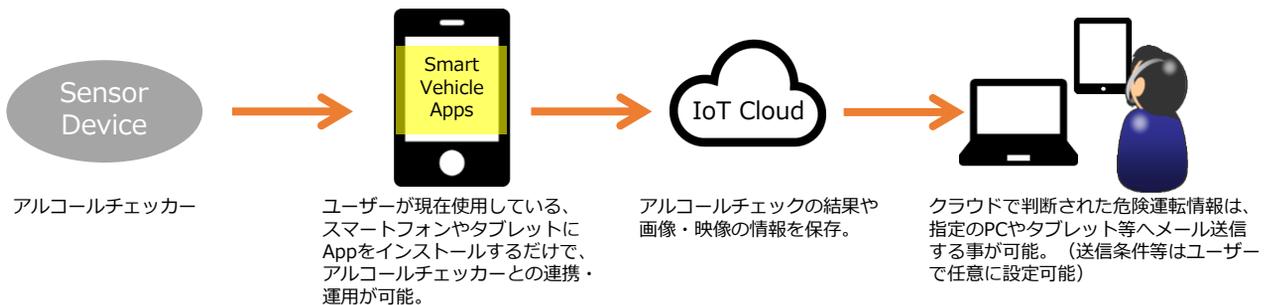
運用方法

車載機やテレマティクス装置を追加で設置する必要が無く、既存のスマートフォンやタブレット端末にSmart Vehicle Appをインストールし、アルコールチェッカーを接続するだけで運用開始することが可能。

※Smart Vehicle Appは、IoTクラウドソリューションとセットでサービス提供いたします

～IT点呼システムに連携させるデバイス～

- ・アルコールチェッカー：運行前の呼気中アルコール濃度のチェック
- ・クラウドサーバー：サーバーはお客様のご要望により、選定頂く事が可能
(特にご指定が無い場合は、弊社標準クラウドサーバーにて運用)



Smart Vehicle AppsによるIT点呼の流れ

